

<p><b>【技術の名称】</b>                  コンビニパイルN工法                  -先端拡翼付き鋼管による基礎ぐい工法-</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第17-24号                  性能証明発効日：2017年9月27日  <b>【取得者】</b>                  日鐵住金建材株式会社</p>
--	---

**【技術の概要】**

本技術は、くい軸鋼管の先端下面に先端拡翼として切欠きを有する2枚の半円形状の鋼板を相対する角度で取り付け、回転貫入により地盤中に設置し基礎ぐいとして利用する技術である。本工法の地盤から決まる押込み方向の鉛直支持力については、国土交通大臣の認定：TACP-0524（平成29年9月8日）、および一般財団法人日本建築総合試験所の性能評価：GBRC 建評-17-231A-003（平成29年6月30日）を取得しており、この性能証明は、本技術により設計・施工されたいの地盤から決まる引抜き方向の支持力に関するものである。

**【技術開発の趣旨】**

本技術は、先端拡翼に切欠きを設けることにより小さな取り付け角度（7度）でも施工性を確保し、さらに回転貫入の際に先端拡翼の先端が水平面と線で接する切欠き形状とすることによって、掘削効率の向上と所要の鉛直および引抜き支持力を確保している。

**【性能証明の内容】**

本技術についての性能証明の内容は、単ぐいとしての引抜き方向の支持力についてのみを対象としており、以下の通りである。

申込者が提案する「コンビニパイルN工法 設計指針」および「コンビニパイルN工法 施工指針」に従って設計・施工された先端拡翼付き鋼管ぐいの短期荷重に対する引抜き方向の支持力を定める際に必要な地盤から定まる極限引抜き抵抗力は、同設計指針に定める標準貫入試験の結果に基づく支持力算定式で適切に評価できる。

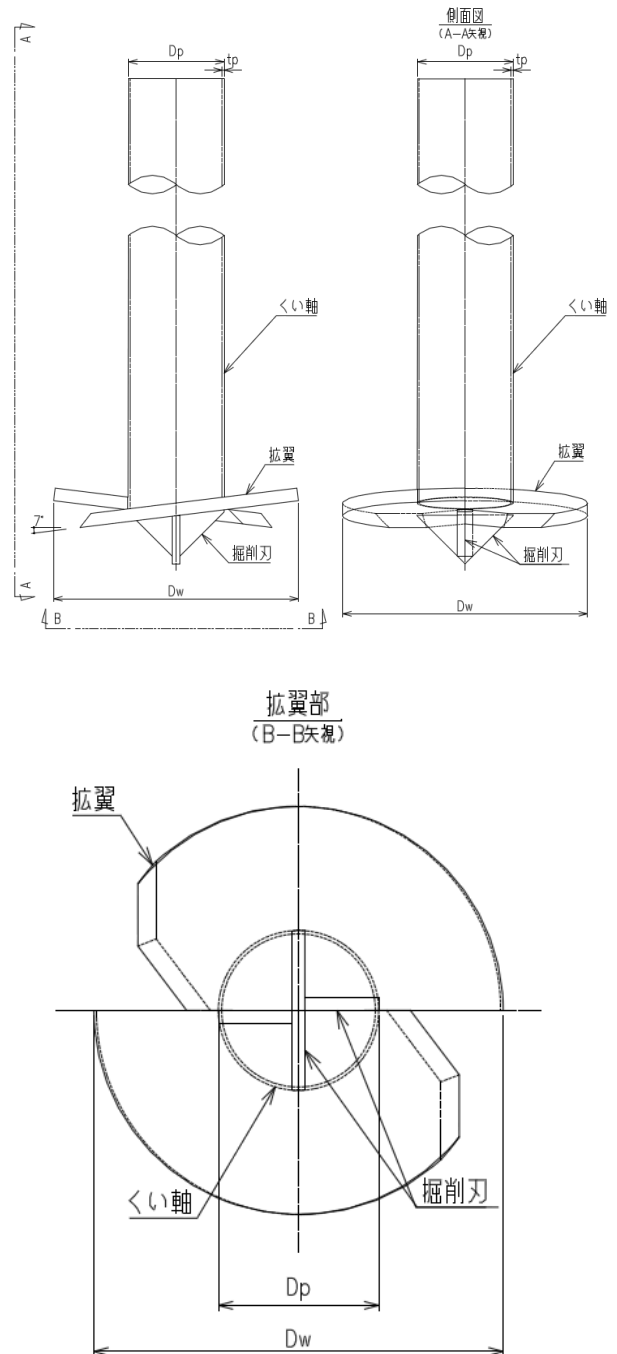


図1 先端部の形状

**【本技術の問い合わせ先】**

日鐵住金建材株式会社 担当者：田原慎太郎 E-mail：stabaru@ns-kenzai.co.jp  
 〒135-0042 東京都江東区木場 2-17-3 SAビル TEL：03-3630-2397 FAX：03-3630-2649